

交通熊本

県内の交通事故 (令和3年2月28日現在) 暫定

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	477	6	563
昨年	604	10	759
増減	-127	-4	-196

交通安全協会だより 第578号

令和3年4月 (一財)熊本県交通安全協会
 発行所 熊本県交通安全活動推進センター
 電話(096)-233-2110
 ホームページアドレス <http://www.kumamoto-ankyo.com/>



アクセスQRコード

回
覧

交通事故死ゼロを目指す日
 4月10日(土)

春の全国交通安全運動

期間 令和3年 4月6日(火)~15日(木)までの10日間

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

運動の重点 及び 推進項目

● 自転車の安全利用の推進



- 自転車の交通ルール・マナーの周知徹底
- 自転車利用者自身の安全確保
- 自転車保険等の加入の促進

● 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

- 歩行者の交通ルール遵守の徹底
- 歩行者の安全の確保



● 歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

- 運転者の交通ルール遵守の徹底等
- 高齢運転者の交通事故防止
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- 飲酒運転等の防止
- 妨害運転(いわゆる「あおり運転」)の防止



～イヤホンを 外して聴いて 町の音～

交通栄誉章「緑十字金章・銀章」等の受賞

おめでとうございます

これまで長きにわたり交通安全にご尽力された方々に対する交通栄誉章、交通安全優良団体等の受賞者(団体)が決まりました。例年であれば、表彰式を1月に東京都内において秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨席の下、行われていましたが、本年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたので、3月1日、熊本県警察本部において、表彰伝達式を執り行いました。

本県の受賞者及び受賞団体の皆様は、次のとおりです。

交通栄誉章「緑十字金章」受賞者

交通安全功労者



熊本県交通安全協会
会長 與繩 義昭 様



宇城地区地域交通安全
活動推進委員協議会
会長 山口 久代 様

交通栄誉章「緑十字銀章」受賞者

交通安全功労者

熊本中央地区 宮崎 秀信 様 阿蘇地区 山部スマ子 様
熊本南地区 神澤 正純 様 宇城地区 吉田 景一 様
熊本東地区 峯山秀次郎 様

優良安全運転管理者

荒尾地区 黒崎 隆司 様 芦北地区 尾上 春樹 様

優良運転者

菊池地区 東 浩司 様 水俣地区 森山 光信 様

交通栄誉章等表彰伝達式



交通安全優良団体等表彰

優良団体

阿蘇南部地区
高森保育園ひまわりクラブ
(保護者会長 今村 太一 様)

優良事業所

八代地区
有限会社 八代ドライビングスクール
(代表取締役 要名本 義博 様)

優良学校

菊池地区
学校法人 菊池女子学園 菊池女子高等学校
(校長 荒木 真紀子 様)

優良交通安全協会

山鹿地区
山鹿地区交通安全協会
(会長 牛島 健二 様)

優良安全運転管理者等協議会

玉名地区
玉名地区安全運転管理者等協議会
(会長 本田 國弘 様)

自転車シミュレーターの寄贈



昨年12月、一般社団法人日本損害保険協会から、熊本県交通安全協会にHonda交通安全自転車シミュレーターが寄贈されました。

このシミュレーターは、自転車の交通ルールとマナーを分かりやすく伝え、さらに危険予測力を高めることを目的とした教育機器です。

小学生から高齢者までの幅広い年齢層に対し、実践に近い状況で体験型の安全教育が実施できるようになっており、今までの自転車交通安全教室にプラスして効果が期待できます。

熊本県交通安全協会では、この自転車シミュレーターを無償で貸し出しています。学校、職場等での交通安全教育に是非ご活用ください。



各地区の交通安全教育講習員の紹介

菊池地区交通安全協会

菊池地区交通安全協会交通安全教育講習員の前田(今年1からの初心者)と村上(講習員歴24年)です。

実は、私と村上は同じ高校の同級生で、しかもクラスメイトです。

そして昭和7年の4月、私は警察官、村上は交通巡視員として警察職員を拝命しました。

いつしか月日は流れ、昭和～平成そして令和へと。あれからちょうど節目の半世紀、「縁あって…」交通安全講習員としてコンビを組むことになりました。

今年からは、ここ数年一人欠員であった講習員に私に加わり本来の2人に戻り、私は警察官(その内交通警察30年)退職後、熊本県交通安全協会・安全運転学校の講師として6年、村上は交通巡視員及び講習歴24年の経験を生かし、今まで以上の成果が出るよう、同級生の力を発揮して頑張っていきたいと思います。

昨年は新型コロナウイルス感染症のため、交通安全教室の中止や延期が続きましたが、マスクの着用・消毒・換気等を確実にし、感染防止に特に配慮し、どうにか目標の半分は達成することができました。

本年もコロナ禍でのスタートで、昨年に続き多くの制約を受けることと思いますが、できる範囲で交通事故防止に役立つよう頑張る覚悟です。



前田講習員



村上講習員

大津地区交通安全協会



馬場講習員



木本講習員

大津地区交通安全協会交通安全教育講習員の馬場(講習員歴3年超)と新任の木本で、猪年生まれと同級生です。何と50年以上前、とある県外の小学校の同窓生だったことが分かり驚いた次第です。

業務内容については、他地区とほぼ同じだと思います。馬場が幼児と小学校低学年、木本がその他を担当しています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が蔓延したため、多くの交通安全教室が中止となるなど不完全燃焼で終わりました。

しかし、このような中でも小学生に対する自転車指導は重要事項であり、いかにコロナ禍とは言え、学校、保護者等の交通事故防止に対する熱意は強く、実施要望が多くありました。

そういった中、ある小学校では、全クラスにパソコンが設置してあったことから、初のオンラインによる講習を実施しました。

カメラ目線が難しかったのですが、今後、このような講習にも慣れておく必要性を感じました。

昨年は、このような情勢で何とか経過したわけですが、本年も年当初から新型コロナウイルス感染症が猛威を奮い、1月中旬には県下に「熊本県独自の緊急事態宣言」が発出されるなど、今年も活動が大きく制限されるのではと先行き不安もありますが、逆に、急に好転するのではないかと期待もしているところです。

5月の自転車月間

5月は自転車の安全利用を促進する「自転車月間」です。

県下における昨年の自転車が絡んだ人身交通事故は、約400件で全人身交通事故の約14%を占めており、6人の方が亡くなっています。

自転車は、人との接触を低減するため、「密」を回避する移動手段として、今後、更に通勤や通学等に活用され利用者が増加するものと思われます。

自転車安全利用5則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用



TSマーク(自転車向け保険)とは?

自転車安全整備士が点検確認した普通自転車に貼付(付帯保険)されるもので、このマークには傷害保険と賠償責任保険、被害者見舞金(赤色TSマークのみ)が付いています。

最高1億円補償

【判例】

熊本地方裁判所(平成29年判決)

48,000,000円の賠償命令

【事故形態】

17歳女子高生は、自転車に乗車し、走行中、交差点で相手方自転車と出会い頭に衝突し、相手方に急性硬膜下血腫の傷害を与えた影響により重度後遺障害となったもの。

TSマークの詳細は、お近くの自転車整備店に確認してください。



各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

黒髪支部では、毎朝、子供たちの通学時間に横断歩道における保護誘導等街頭指導を実施



熊本南

熊本南地区交通安全協会事務局では、交通安全日の他、定期的に広報車で「横断歩道止まって渡す『思いやり』キャンペーン」の広報活動を実施



熊本北合志

合志支部では、竹迫神社において、現下の厳しいコロナ禍を考慮し、各交通団体代表参加による交通安全祈願祭を実施



玉名

ゆめタウン玉名店駐車場において、年末・年始の交通事故防止運動の一環として、プラカードを手に交通事故防止の呼びかけを実施



荒尾

肥後銀行長洲支店駐車場において、高齢者に反射材等を配布して薄暮期の交通事故防止及び振り込み詐欺防止の呼びかけを実施



山鹿

第39回交通安全ポスターコンクールに管内8校の小学校から126点の応募があり、優秀作品の選考を実施



菊池

菊池市民広場前において、ドライバーに飲酒運転撲滅を呼びかけるキャンペーンを実施



大津

年禰神社において、警察署長及び交通安全協会会長などが参加して、交通安全祈願祭を実施



阿蘇

阿蘇神社において、各交通関係団体代表が参加して、交通安全祈願祭を実施



阿蘇南部

高森町から70歳以上の運転免許返納者に対して、初の試みで電動カートの貸し出しを開始



山都

山都町の飲食店に「飲酒運転撲滅キャンペーンのトイレトペーパー」を配布し、飲酒運転防止の呼びかけを実施



宇城

警察署長から交通安全教育講習員の船津千鶴さんに対して、永年にわたり交通安全教育に尽力された功績により感謝状が贈られた



八代

春から新一年生になる高田あけぼの保育園の年長児親子に、実際の通学路にて正しい道路の横断方法などの交通安全教育を実施



芦北

芦北支援学校に、4月に入学する新一年生に対して、交通事故防止を願い黄色い帽子を贈呈



人吉

青井阿蘇神社において、交通安全推進協議会による交通安全祈願祭を実施



天草

卒業間近の県立天草拓心高等学校生徒に対し、シートベルトの効力を体験してもらうため、シートベルトコンビンサーを活用した体験型の交通安全教室を実施

地区交通安全協会では、会員の皆様のご協力で地域における様々な交通安全活動を行っています。
交通安全協会への会員加入をお願いいたします。

貴重な会費（年間500円）は、あなたの街の様々な交通安全活動に使われ、大切な命を守っています。

～スピードは 視野も心も 狭くする～